

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 3月 29日

事業所名 放課後等デイサービス はっぴい

保護者等数（児童数）13 回収数11 割合 85%

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11			個室もいくつかあり、利用させてもらいありがたい。	集団活動と個別活動の両方を取り入れて活動内容を幅広く提供出来るように、個室と広い活動スペースを有効に活用していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	11			適切だと思う。	職員の専門性を活かした支援を提供していきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1		事業所内外を詳しく見ていないので分からない部分もあるが、設備は適切になされている。	お子様一人ひとり安心して過ごせることが出来るように配慮しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11				定期的な面談を実施した上でニーズを把握し、発達段階に応じた計画書を作成します。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	11				子どもたちの興味関心を引き出し個別の自立課題も組み合わせた活動を提供していきたいと考えています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	5	4	学校での交流はあるが、可能なら、放課後デイでもそのような機会を設けて頂いてもよいのかなと思う。	近隣の小学校の児童クラブとの交流など、長期休暇中に計画し交流の場を設けていくことができるよう検討していきます。
保護 者へ の 説 明	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	11				支援内容や利用者負担などについては、都度丁寧な説明を実施致します。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	11			日頃より、連絡帳や送迎時などに、子どもの様子を伝えて貰っている。	定期的な個人面談を通してお子様の発達状況について情報交換を行い、共通理解が出来るよう努めます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	1		個人面談の時間をもうけて頂き、また、送迎時にもアドバイスを頂けて助かっている。	定期的な面談や送迎時に様々な相談に応じ専門的な助言が出来るように努めます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	4	5	保護者同士が集まる機会を定期的で開催して頂けたらと思う。	保護者様のご希望をお聞きした上で実施を検討しています。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	2		利用開始して今までに、苦情、不満はない。もし、苦情があった場合の伝え方を再度確認しておきたい。	苦情、相談をすぐに伝えて頂けるよう相談窓口を分かりやすく説明し、速やかな対応が出来るように努めます。

明 等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11			連絡帳などを活用したり、細やかな情報について保護者様が希望を伝えやすいよう配慮致します。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	2	会報やホームページなどを見る機会が少なかったため今後、その機会を増やしたい。	ホームページやSNSを活用しながら情報を素早く丁寧に発信できるよう努めます。
	14	個人情報に十分注意しているか	10	1	個人情報使用同意書の記入しており、充分取り扱いに注意されている。	
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	5	それぞれのマニュアルを詳しく説明頂けると安心する。	定期的に各種マニュアルについて説明を実施します。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	3	実施されている。	定期的な訓練の状況について、SNSを活用し様子を伝えたり連絡帳にて状況をお伝えします。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	11		デイサービスで過ごすことを楽しみにしている様子で「はっぴいに行く」とよく伝えてくれる。	お子様が充実した時間を過ごすことが出来るような事業所となるよう支援を提供していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	11		自立課題を毎日行ってもらい感謝している。その都度必要時に適切な支援をして頂けている。	ご家族、お子様の希望に沿うことが出来るように、様々な活動を提供すると共に、支援の向上に努めていきます。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。